

左の記事を読んで下の問いに答えましょう。

1 傍線部①について、次のうち「合理的配慮」の義務違反にあたらないものはどれか、1つ選んで記号で書きましょう。

①2階にあるカフェが、車いすの客からエレベーターをつけるよう要請されたが、予算が足りずできなかった。

②視覚障害の客に、売場を聞かれたが、改めて家族と来店するように言った。

③学習障害のある生徒が、時間内に黒板を書き写すのが難しいのでタブレットで写真を撮りたいと言ったが、他の生徒がまねすると困るので断った。

④聴覚障害の人から講演会に出席したいと申し出があったが、手話通訳者がいないので断った。



2 傍線部②「二の足を踏む」の意味を次の中から1つ選び、記号で書きましょう。

- ① 考えずに断ること
- ② ためらうこと
- ③ 同じまぢがいをするこ
- ④ 前の人のまねをすること



3 合理的配慮について説明した次の文の空欄に、本文中から適切な漢字2字の語句を、それぞれ抜き出して入れましょう。

合理的配慮の提供に当たっては、障害のある人と事業者等が(A)を重ね、障害の特性など(B)の状況に応じ、(C)に対応策を検討していくことが重要。

A	B	C
---	---	---

対話を通じた柔軟対応を

以前、特別支援学校の先生から「障害のある子どもを美術館に連れて行くのはいけないと思っていた」と言われたことがありました。もちろん違いますが、そのように思わせる現状があることに気がされました。

NIEワークシート小高～高校

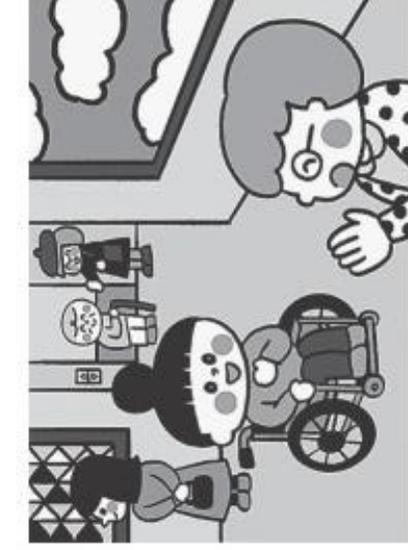


幸せになる。

① 障害者差別解消法の改正に伴い、4月から「合理的配慮」が全ての事業者の義務となります。

合理的配慮とは、社会に存在するバリアー（障壁）を取り除くために、障害のある方から何か対応を求められた際、負担が重すぎない範囲で対応することです。障害

障害者への合理的配慮



のある方が外出しやすくなって、美術館の利用も広がることを期待しています。

イラスト・けいもとひとみ



いなわ・さわこ 横浜市生まれ。東京都美術館などで20年ほど学芸員を務めた後、現職。編著に「子どもと大人のためのミュージアム思考」。

過去に勤務していた美術館で、「買ろうのために館内で栄養を注入する場所が必要だ」という相談がありました。授乳室の中にある個室を使ってもらったのですが、美術館の内部では授乳目的でない使用に議論もありました。

前例がないと、^②「二の足を踏み」がちです。この法律で大事なのは当事者との対話を通じ、対応を工夫しながら調整して両者で合意すること。唯一の正解はなく、個別に

応じた柔軟さが求められるのです。

私たちの社会は多数派に合わせてつくられていますが、この合理的配慮の対応によって、少数派の視点や文化も知られる機会となることも期待しています。例えば、以前、聴覚に障害のある子どもたちが絵の前で日本手話で話す様子に出会いました。絵を生き生きと語り合うその姿は豊かさに満ちていて、感動したことがあります。

多様な文化的背景を持つ人が、それぞれ楽しめる場所をどうつくるのか。想像を膨らませ、視野を広げたいです。

(国立アトリサーチセンター主任研究員・稲庭彩和子)

NIEワークシートのこたえ（2024年3月15日公開）

◆ワークシート「障害者への合理的配慮(国語 社会
SDGs3)」

2024.3.15付 朝刊 くらし 15ページ 解答

1 ㊶

2 ㊶

3 A 対話 B 個別 C 柔軟